

立命館経済学

第66巻 第5号

2018年1月

内 容

論 説

被災地域における就職困難者の就労支援と

クラウドソーシング型在宅ワーク……………高 野 剛 1

——東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故を事例として——

インドシナ戦争と中国共産党のベトナム経済体制構築支援

……………服 部 隆 行 21

資 料

岸信介内閣期（1957～1960年）の主要地方紙社説・論説一覧

……………梶 居 佳 広 41

——日中・日韓関係，日米安保改定と憲法問題をめぐって(1)——

翻 訳

ジャック・リアルドン（Jack Reardon），「経済学教育の急進的な改革」

……………松 本 朗 88

日清戦争と中国近代海軍……………細 見 和 弘 113

海外留学記

青年英語教師のアメリカ留学記……………辻 井 榮 滋 150

——1969年夏——II

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第66巻・第3号

論 説

商業資本と超過利潤……………杉野 罔 明 1

日韓国交正常化（1965年）と主要紙社説……………梶 居 佳 広 20

研究ノート

華北農村における土地改革の実施単位について……………中 井 明 48
——行政村単位の実施状況の再検討（1946～1949年）——

資 料

『揚子江』記事総目録（4）……………金 丸 裕 一 起 71
乾

翻 訳

よこしまな女（開幕劇）……………辻 井 榮 滋 82

発行者 立命館大学経済学会

立命館経済学 第66巻・第4号

論 説

Homo duplex et le perspectivisme……………Kenji HOSOGAI 1
——Durkheim envisagé du « point de vue » de Viveiros de Castro——

研究ノート

中国経済秩序，日本経済秩序，そして近代ヨーロッパ的経済秩序の
個性の対比……………小 野 進 18
——経済学の理論と倫理の統合の方向性を示した
柏祐賢『経済秩序個性論—中国経済の研究』（1948年）から学ぶ——

翻 訳

自強運動に向けた造船事業の始動……………細 見 和 弘 86

海外留学記

青年英語教師のアメリカ留学記……………辻 井 榮 滋 107
——1969年夏—— I

発行者 立命館大学経済学会